



福島の想い… おそらく一市民として

A mind of fukushima.
Probably it is as one citizen

バックエンド部会と私の関わり

東日本大震災 2011. 3. 11

→ 原発事故、爆発 2011. 3. 12

- ✓ 少ない情報からの放射能不安
(風向き・放射能とは？・放射性物質とは・放射能汚染とは・・・)
- ✓ 多くの情報の収集
- ✓ 逃げないと選択した後の出来ること 3月～5月

バックエンド部会の実験結果の発見と稲垣教授への相談メール

真摯な受け答えと、勉強会への実施、実現 2012年



虚偽・いつわり・偽装・隠蔽……

この2年間私たちを苦しめている出来事

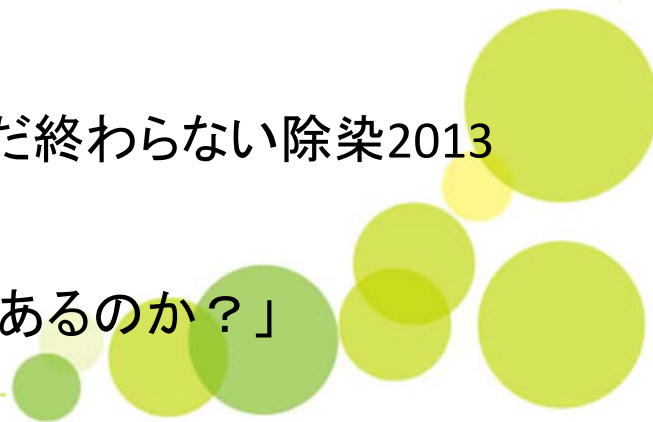
- ✓ 嘘 (安全という嘘)
- ✓ 虚偽報告
- ✓ 事後の重大な報告
- ✓ 隠蔽
- ✓ 不誠実・他人事
- ✓ 答えることをしない沈黙(話にならない)
- ✓ やる気のなさ
- ✓ 人のせい……

■ 例えば…

対応の遅さ → ようやく始まる除染2012 → まだ終わらない除染2013

住民の気持ち…

「今頃、国家予算を削って除染をやる必要があるのか？」



あっという間に2年が過ぎ・・・

私たちが苦しめている出来事は、私たちに何をもたらしているのか？


■ こんな想いで2年が過ぎたら？ 人はいったいどんな風になるのか？

- ✓ 信じることの出来ない現実 → 勝手にやれば
- ✓ 今更何をやったらいいの？ → 行動を起こしても変わらない現実
- ✓ 勉強して何になるの？ → ただ不安と落ち込みが多くなるだけ
- ✓ 本当に怖い？怖くない？ → 住民間の意見の食い違い

他力本願？

そうかもしれませんが、私は、活動して分かったことも多々あり！

本当の苦しみは
福島に愛する人と
住んでみないと分からない



原発再稼働問題も・・・

同じ苦しみを持つ人を増やしたくはない！（これは偽善なのか？）

原発の恐怖－原発の安全神話が崩れた今－

- 冷温停止は本当に実現するのか？
- 原発がなくなるなど信用できるのか？
- 原発がなくなると本当に電力は足りなくなるのか？

これらは政治的な詭弁に聞こえてならない

事故当初に出てこなかった情報－メルトダウン－

今、それ以上の悪い情報が本当はあるのでは？(隠蔽？)

という疑問にさらされている現状(チャイナシンドローム同様？)

本当に安全というのなら！

輸出できるほど安全というのなら！

国会議事堂前に原発をつくり稼働させればいい！



福島になぜいるのか？

なぜ 福島にいるのか？

なぜ いなければいけないのか？

なぜ 福島で事故は起こったのか？

なぜ 止まらなければいけないのか？

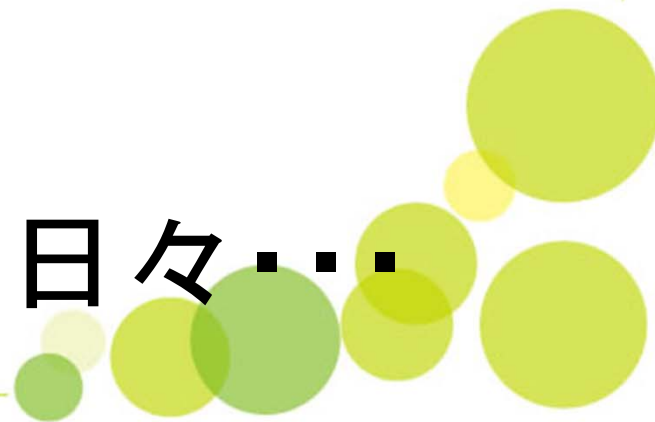
私たちは、家畜扱いなのか？

誰かの犠牲なのか？

日々の不安・うそ

住民として 2年間、

自問自答の日々・・・



「言い訳」 無し の安全なエネルギーが

完全なる個人的見解

■ 政治と電力が切り離されたら？ 三権分立から
エネルギーとして四権分立になると世の中はようになるのか？

■ 明治維新来の近代国家から未来国家へ

☑近代国家は

金融・流通・産業・文化・教育・外交・宗教・思想

☑未来国家

今より、飛躍的な考えの宇宙・エネルギーがプラスされれば・・・

○ もっと高い視点からの安全枠組みが出来る？○



最後に・・・

ポルトガル出身のカトリック司祭、宣教師
ルイス・フロイス氏の「フロイスの日本史」より

高い山にも似た大波が、
遠くから恐るべき唸(うな)りを発しながら
猛烈な勢いで押し寄せて(中略)引き返す時には、
大量の家屋と男女の人々を連れ去り、
その地は泡だらけとなって、
いっさいのものが呑(の)みこまれてしまった

原子力発電所が集中している若狭湾沿岸(福井県)で、1586年「天正地震」とそれによる津波で大きな被害が出たことが、今回の地震を受けて調査した敦賀短期大学外岡慎一郎教授(中世日本史)らの調査で複数の文献に記されていることが最近明らかになった。

☆ 関西電力は文献の内容を把握していたが、津波による大きな被害はないと説明していた

終了です

ご清聴ありがとうございました。

発表者

住所 福島県福島市豊田町2-10

会社名 ビルド・ファクトリー設計事務所

電話 024-573-5568

FAX 同上

氏名 中沢達浩

s42. 3. 15生まれ

1999年福島へ移住

2001年ビルド・ファクトリー設計事務所設立「代表就任」

同年 骨太100年住宅「誠栄ハウス」設立

2011年日本原子力学会バックエンド部会との出会い

同年 入会

2011年骨太100年住宅「誠栄ハウス」代表就任

2011年応急仮設住宅より国土交通省住宅局長省受賞

